

自分ですすめる『学びの一步』

中1社会『世界と日本の諸地域』第1章 世界の姿(教科書 P.2~13) 名前()

「世界はどのような姿をしているのだろうか？」 目標:世界の地域構成の特色をさぐりながら、世界の全体像を大きくとらえることができる。

ステップ1(学習の進め方)

・教科書 2・3ページと地図帳をヒントに、6大陸と3大洋について調べよう。

Q. 地球上では、陸地と海の部分、どちらが多いのだろうか? その割合は?

・教科書2・3ページをヒントに6つの州の名前と位置を調べよう。

・教科書4・5ページをヒントにいろいろな国の国名と位置を調べよう。

・地図帳を活用して世界のさまざまな国の名前や位置、国旗についてさぐろう。

・教科書5ページや地図帳を活用して、島国と内陸国について調べよう。

Q. 国と国の境目となる国境は、何で決められているのだろうか?

ステップ2(自分でやってみよう)

1. 世界の6つの大陸と3つの大洋の位置を確かめ、それぞれの名前を書こう。

6大陸 ①() ②() ③()
④() ⑤() ⑥()
3大洋 ①() ②() ③()

2. P.2①と②の地球上の①~⑨の大陸や大洋の名前を地図帳や地球儀で探そう。

①() ②() ③() 技
④() ⑤() ⑥()
⑦() ⑧() ⑨() 知

3. 地図や地球儀を見て、6大陸や3大洋の位置と名前が答えられるようになろう。

4. 世界を6つの州に分けたときの州の位置を確かめ、それぞれの名前を書こう。

6つの州 ①() ②() ③()
④() ⑤() ⑥()

5. 地図や地球儀を見て、6つの州の位置と名前が答えられるようになろう。 知

6. 知っている国を書き出してみよう。(スペースが足りなければノートなどに書こう)

7. 6.で書き出した国を地図帳で見つけてみよう。

見つけた国の数を書こう。 → 見つけた国の数()カ国

8. 地図帳を使って気になる国や国旗を探そう。(スペースが足りなければノートなどに書こう) 関

<気になる国や国旗> <気になる理由>

9. 「島国」と「内陸国」のちがいを調べよう。

☆島国 = ()
☆内陸国 = ()

10. 島国と内陸国、それぞれを地図帳で見つけ出してその国名を書こう。 技

<おもな島国> <おもな内陸国>

ステップ1 (学習の進め方)

・教科書8・9ページをヒントに地球上の位置を表すときに必要な語句の意味を調べて理解しよう。

📖それぞれの語句の意味を調べてまとめてみよう。

・地図帳1～3ページで緯度と経度を用いて位置を表せるようになろう。

・教科書10～12ページをヒントに地球儀と世界地図の違いを見つけよう。

Q. 位置を8方位で表すとき、どのような示し方をするのだろう？

ステップ2 (自分でやってみよう)

11. 地球上の位置を表すために必要な知識を整理しよう。 知

☆地球儀や地図上に示された横の線を何といいますか？ = ()
たての線を何といいますか？ = ()

☆緯度 = ()

☆赤道 = ()

☆北半球 = ()

☆南半球 = ()

☆経度 = ()

☆本初子午線 = ()

12. 緯度と経度を使って地球上の位置を表すときに必要な言い方を確認しよう。

本初子午線(経度0度)より

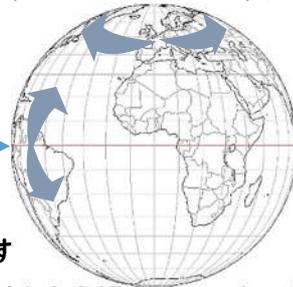
・西側の経度を()で表す ・東側の経度を()で表す

・北側の緯度を()

☆赤道(緯度0度)より

・南側の緯度を()

で表す



13. 地図帳 P.1～3 でアメリカ合衆国のニューオーリンズを見つけ、緯度と経度を使ってその位置を表そう。(緯 度 経 度) 技

14. 他の国や都市の位置も緯度と経度を使って表せるようになろう。

15. 教科書 P.11 「やってみよう」に挑戦し気付いたことや考えたことをメモしよう。 技

ステップ3 (学びを生かしてチャレンジ!)

16. 地球上における日本の位置を、次の視点をもとにそれぞれ説明しよう。(スペースが足りなければノートなどに書こう) 思

①大陸や大洋、州に着目して

②いろいろな国やその位置関係に着目して

③緯度や経度を用いて

17. 世界のおもな国が日本とどのような位置関係にあるのか、説明しよう。(8.であげた気になる国について説明しよう)

①()と日本とはどのような位置関係か説明しよう。 ②()と日本とはどのような位置関係か説明しよう。

18. 「世界はどのような姿をしているのだろうか？」ここまでの学習を生かして自分なりの言葉で説明しよう。 知